

各地の人形供養・感謝祭

編集室にお寄せいただいた資料と写真をもとに、3月から6月にかけて行われている各地の人形供養&感謝祭の様様をご紹介します。

2014-15
春夏編

埼玉県

- ① こいのぼり感謝祭
不動ヶ岡不動尊總願寺(加須市)
- ② 所沢人形供養祭
所澤神明社(所沢市)

大阪府

- ⑥ 人形祭
大阪天満宮(大阪市)

福岡県

- ⑨ 筑前人形感謝祭
曇祖八幡宮(飯塚市)
- ⑩ おひな様里親さがし
日吉神社(柳川市)

千葉県

- ③ いちはら人形感謝祭
龍善院(市原市)
- ④ 人形感謝祭
福寿寺(木更津市)

静岡県

- ⑤ 人形供養祭
安倍川親水公園(静岡市)

高知県

- ⑦ 人形供養祭
鏡川河畔みどりの広場・高知県神社庁(高知市)

愛媛県

- ⑧ 人形感謝祭
成願寺(松山市)



② 所沢人形供養祭 所澤神明社(埼玉県所沢市)

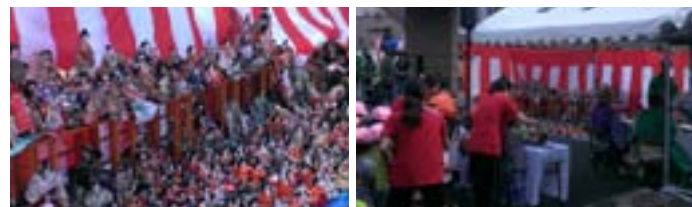
今年で28回となる人形供養祭が6月1日(日)に開催された。午前11時からの式典には約700人の参列者が訪れ、巫女による「浦安の舞」の奉納も行われた。この日までに全国から寄せられた人形類約8500体は、人形殿内に納められ祓い清められる。人形殿では月次供養祭を斎行し、人形の御霊は「ひとがた」と呼ばれる形代に遷し鎮魂され、供養祭にて一部の人形とともに焚き上げられる。



開催日: 6月第1日曜日
開始年: 昭和60年
主催: 所沢人形協会
連絡先: 秋月 小寺人形 (☎ 04-2992-1444)
受付: 年間を通じて協会各店と所澤神明社事務所が預かる
玉串料: 目安として、ひな人形1体500円程度
対象: 正・三・五月人形、ぬいぐるみ、千羽鶴など祈願物
その他: 雨天決行
来年の開催日: 6月7日(日)
*所澤神明社HP
www.shinmeisha.or.jp/gokitou/kuyou.html

③ いちはら人形感謝祭 龍善院(千葉県市原市)

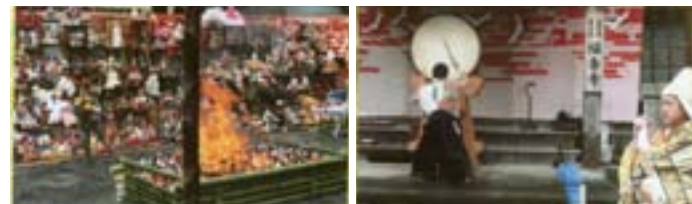
6月29日(日)に開催された感謝祭には、約150人の参列者が訪れ、寄せられた約2000体の人形類が供養された。当日は、地元テレビ局や新聞社(千葉日報、産経新聞)など、多くのメディア関係者も取材に訪れた。ここでは、供養を通じて子どもたちが人や物を思いやる気持ちを育てていくことも目的とされている。「昨年同様、関係するすべての方々に深く感謝しております」と主催者。



開催日: 6月下旬の日曜日
開始年: 平成15年
主催: いちはら人形に感謝する会(龍善院内)
連絡先: 同会 (☎ 0436-21-1533)
受付: 当日持参。または、感謝祭1週間前から協力店に持ち込む
供養料: 3千円から
対象: 正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、羽子板、破魔弓、ぬいぐるみ
*ガラスケースはガラスを外す
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月から6月頃予定

④ 人形感謝祭 福寿寺(千葉県木更津市)

5月15日(木)、長須賀の福寿寺にて人形感謝祭が開催された。今年で28回目となり、県内外からひな人形やぬいぐるみなど約3000体が寄せられた。式典が始まる頃には、朝から降っていた雨も上がり、約150名の参列者が訪れた。和太鼓演奏の奉納と住職の読経のあと、供養に並べられた人形が焚き上げられた。「ただの人形ではなくお守りと同じ。感謝の気持ちで毎年行っている」と主催者。



開催日: 5月中旬の友引の日
開始年: 昭和62年
主催: 木更津ひな会
連絡先: (有)人形の勝 (☎ 0438-23-3333)
受付: 当日参加できない場合は、感謝祭1ヵ月前から同会で受け付ける
供養料: 3千円から
対象: 人形、ぬいぐるみ
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月12日(火)

① こいのぼり感謝祭 不動ヶ岡不動尊總願寺(埼玉県加須市)

5月17日(土)、鯉のぼりや人形など約1500体を前に、約20人の僧侶の読経による感謝祭法要が営まれた。約400人の参列者が訪れ、地元の小中学生約60人による武州祭囃子の奉納も行われた。「12回の時を重ね、地域の行事として認知されてきたと思う。仏教作法にのっとった荘厳な感謝祭法要なので、できれば人形を受付に出すだけでなく、すべての方々に参列してもらいたい」と主催者。



開催日: 5月第3土曜日
開始年: 平成15年
主催: こいのぼり感謝祭実行委員会
連絡先: (有)原田光三商店 (☎ 0480-61-0313)
受付: 当日会場にて受付
供養料: 一口2千円から
対象: 正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、鯉のぼり、羽子板、破魔弓
*ぬいぐるみは不可。ガラスケースのガラスはできるだけ抜く。スチール製のひな段は不可
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月16日(土)
*感謝祭法要は午後2時から予定

8 人形感謝祭 成願寺(愛媛県松山市)

第33回人形感謝祭が6月10日(火)に開催された。当日は晴天に恵まれ、早朝から多くの方が参列し、約20000体の人形やぬいぐるみが寄せられた。法要は成願寺の本殿にて行われ、「霊魂抜式」のうち「火入式」へと移り、園児たちのお別れの言葉とともに、持ち込まれた人形たちが炎の中に投げられた。愛媛支部では、毎年この日を「人形感謝の日」と制定しており、厳粛かつ盛大に開催している。



開催日: 毎年6月10日
開始年: 昭和58年
主催: 日本人形協会四国支部所属愛媛支部(下出彦彦代表)
連絡先: 榎マツガン(☎089-926-1000 / www.matsugan.co.jp/memorial/index.html)
受付: 当日持参できない場合は協会各社が預かる
供養料: 任意
対象: 人形、ぬいぐるみ
 *人形本体のみで道具類、ガラスケースは不可
その他: 雨天決行
来年の開催日: 6月10日予定

9 筑前人形感謝祭 曩祖八幡宮(福岡県飯塚市)

5月11日(日)に人形感謝祭を開催。3月より受付を開始し、この日までに約3000体の人形などが寄せられた。当日の式典には、約100人が参列し、神主が人形の清祓の儀を納めたあと、神火にて焼納された。会場では毎年、和太鼓の演奏や茶席なども行われている。傷みが少ない人形については寄付を希望することもできる。「責任をもって大切な人形をお預かりし、焼納いたします」と主催者。



開催日: 5月第2日曜日
開始年: 平成7年
主催: 曩祖八幡宮
連絡先: 同上
 (☎0948-22-0511)
受付: 当日9時から10時30分に会場で受け付けるほか、3月から曩祖八幡宮で受付(「焼却」「寄贈」の希望を確認)
初穂料: 任意
対象: 正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、羽子板、ぬいぐるみ
 *ガラスケースは持ち込み不可
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月10日(日)

10 おひな様里親さがし 日吉神社(福岡県柳川市)

3月23日(日)、境内にはひな人形約300体が並び、約150人の参列者が訪れた。寄せられたひな人形は神事を行って祓いを受け、里親を希望する人に引き取られ、飾り雛として楽しまれている。今年も大事にされたおひな様が持ち寄られ、喜んで帰られる里親の姿が見られた。希望者がなかった人形は丁寧に供養される。「飾らなくなったひな人形を、新たな里親の元で飾ってもらっては」と主催者。



開催日: 3月の第4日曜日
開始年: 平成8年
主催: 柳川雛祭り実行委員会(柳川市観光協会内)
連絡先: 日吉神社(☎0944-72-3357) / 柳川市観光案内所(☎0944-74-0891)
受付: 里親に出すひな人形の受付期間は3月1日から開催前日まで
料金: 無料
対象: ひな人形
その他: 雨天決行
来年の開催日: 3月22日(日)

5 人形供養祭 安倍川親水公園(静岡県静岡市)

今年で55回を迎える人形供養祭が、5月11日(日)に開催された。晴天に恵まれたこの日、受付開始前から行列ができ、約2000人が訪れた。寄せられた人形は約650体となり、なかには明治2年に製作された、長い歴史のある人形の姿も。参列者は、住所と名前を書いた紙を祭壇に納め、焼香を行う。その後、静岡の臨濟寺の僧侶による読経が行われ、人形たちが供養された。



開催日: 5月第2日曜日
開始年: 昭和35年頃
主催: 静岡雛具人形協同組合
連絡先: 同組合
 (☎054-285-0205(榎三和内))
受付: 当日持参できない場合は、開催前に組合員各社が供養品を預かる。会場では当日受付のみ
供養料: 市の45ℓ1袋で2千円。1袋増えるごとにプラス千円
対象: 正・三・五月人形、日本人形、鎧兜、鯉のぼり、ぬいぐるみ
 *不燃物は除く
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月10日(日)

6 人形祭 大阪天満宮(大阪府大阪市)

第4回目となる人形祭が5月17日(日)に開催された。今回は晴天に恵まれ、当日は約155人の参列者が見守るなか、寄せられた約1000体の人形たちが供養された。「長い間、愛情を込めて可愛がられた人形や古くなって壊れてしまった人形を、祓い清め感謝を大切にするお祭りです。大阪天満宮様のご協力のもと、これからも続けて開催したい」と主催者。



開催日: 5月中旬頃
開始年: 平成23年
主催: 関西節句人形工業協同組合
連絡先: 榎松よし人形(☎06-6722-0161) / 榎小町人形(☎06-6349-2076)
受付: 当日会場にて受付
初穂料: 1件(15体程度)3千円
対象: 正・三・五月人形、日本人形、西洋人形、ぬいぐるみなど
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月中旬頃予定

7 人形供養祭 鏡川河畔みどりの広場・高知県神社庁(高知県高知市)

5月9日(金)、第19回人形供養祭を開催。約30人が参列し、役目を終えた約2000体の人形の焚き上げが行われた。毎回、受付は前日に鏡川湖畔みどりの広場で行う。集まった供養料は運営経費を除き、県内の児童養護施設1園に寄付金として記念品とともに贈呈。「感謝と慰労の念を込め、各家庭の平穏と子どもたちの健全な成長を祈願するお祭り。心を込めて供養祭を行っております」と主催者。



開催日: 5月
開始年: 平成8年
主催: 高知県神道青年会
連絡先: 同会
 (☎088-872-2651)
受付: 前日に鏡川河畔みどりの広場で受付、翌日高知県神社庁にて供養祭を行う
祈禱料: 任意(目安としてダンボール1箱2千円程度)
対象: 正・三・五月人形、日本人形、西洋人形、ぬいぐるみなど
 *ガラスケースのガラスはできるだけです
その他: 雨天決行
来年の開催日: 5月予定